

7-④ 避難訓練実施計画（大地震）

（玉川中学校）

1 目的

- (1) 地震によって起こる危険に備え、避難の仕方と安全な行動について理解させ、実践できる力を養う。
- (2) 校内放送を良く聞き、自分の考えで正しく判断し、適切な行動が出来るようにする。
- (3) 校内の防災体制の確立と防災意識の高揚を図り、突発的非常事態に適切に対処できる力を養う。

2 日時 平成 年 月 日 () ……雨天順延

3 想定 宮城県沖を震源とするマグニチュード8.0と推定される地震が発生。震度6強を観測した。

4 訓練の流れ

| 時刻 | 指導事項 | 指導上の留意点 |
|---------------------------------|--------------------|---|
| 前日まで (朝の会、帰りの会等で事前指導を行う) | 事前指導 | <p>学級で、避難訓練の趣旨・内容等について（体験や経験等も含めて）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地震発生時の行動 <ul style="list-style-type: none"> ・机の下に身を隠す。避難口の確保。あわてず指示を聞く。 ●避難経路の確認（別紙参照） <ul style="list-style-type: none"> ・特別教室からの避難経路についても確認する。 ●避難時の注意 <ul style="list-style-type: none"> ・声を出さない。前の人を押さない。室内、階段で走らない。外に出たら走って避難する。 ●避難場所での注意 <ul style="list-style-type: none"> ・速やかに整列する。人員確認、報告を速やかに。静かに。 ●訓練前 <ul style="list-style-type: none"> ・昼休みに外履きの汚れを落とし履き替え、教室で訓練に備える。昇降口に雑巾等を準備（学年で）。 |
| 14:30 (学級の教室で) | 黙祷 緊急連絡：訓練・地震発生 | <ul style="list-style-type: none"> ●黙祷 東日本大震災にあたり亡くなられた方々の冥福を祈り、自らの今後に思いをはせる。 ●地震発生通報（教務） ※ 効果音はなしとする。 「訓練地震発生！訓練地震発生！。只今、大規模地震が発生しました。生徒は、机の下に身を隠し、揺れがおさまるのを待ちなさい。」 <ul style="list-style-type: none"> ・避難口付近の生徒は戸を開けてから身を隠す。 ・1分間、机の下に身を隠し、各自の状況に応じて安全第一の行動をとらせる。 |
| 14:42 | 緊急連絡：訓練・避難開始 | <ul style="list-style-type: none"> ●避難通報（教務） 「揺れがおさまったので先生の指示にしたがい、直ちに校庭に避難しなさい。」 <ul style="list-style-type: none"> ・頭部を覆うものがある場合はそれを持たせ、避難させる。 ・廊下に2列に整列させ、上履きのまま、素早く、無言で避難。 ・学級担任は、出席簿持参、残留者の有無を確認後最後に出る。 ●校舎内巡視（副担） ●救護（旗）養護教諭 ※ 校庭式台前に整列 ●人員確認報告 人員確認と報告内容 人員確認 学級委員長→学級担任→学年主任→教頭→校長 報告内容「〇年〇組 男〇名、女〇名 計〇名（欠席・早退の有無）」 <ul style="list-style-type: none"> ・報告の終わった学級は腰を下ろす。 ・学級担任は、異常（状）の有無を再確認する。 |
| 14:50 | 校庭避難完了 | |
| 14:55 | 事後指導 | <ul style="list-style-type: none"> ●大津波警報発令に伴う諸注意（教頭） <校庭>●校長先生のお話（指導講評・防災全般について）約5分 <学級>●担任から講評（避難訓練全体について） |
| 15:10 | 訓練終了 | |

《集合隊形》

式台(旗)

(教頭)

(学主)

(学主)

(学主)

1 学年
4組～1組 ひまわり

2 学年
4組 ～ 1組 青葉

3 学年
4組 ～ 1組 若葉

7-⑤ 避難訓練実施計画（火災発生）

（玉川中学校）

1 目的

- (1) 地震・火災・その他の緊急事態の発生に際し、生徒の安全を確保しつつ迅速な避難の処置ができるようにする。
- (2) 避難の方法、経路、避難場所の確認をさせると共に、防火管理の徹底を図る。
- (3) 自然災害や火災等に関する理解を深めさせ、災害時に適切な判断・行動ができるようにする。非常事態に備え、安全かつ迅速に避難できるようにする。

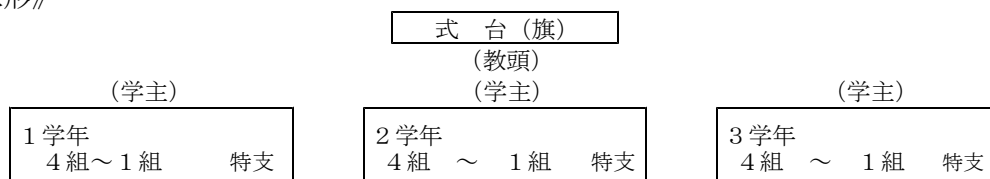
2 日時 平成 年 月 日（ ） 校時（ ）

3 想定 「調理室から出火。初期消火が困難になり、延焼のおそれがあるので全員避難場所に避難する。」（出火想定時刻 13：25）

4 訓練の流れ

| 時刻 | 指導事項 | 指導上の留意点 |
|---------------------------------|--------------|--|
| 前日まで （朝の会、帰りの会等で事前指導を行う） | 事前指導 | <p>学級で、避難訓練の趣旨・内容等について（体験や経験等も含めて）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災発生時の行動 <ul style="list-style-type: none"> ・・避難口を確保し窓を閉める。あわてず指示を聞く。ハンカチ等を用意する。 ●避難経路の確認（別紙参照） <ul style="list-style-type: none"> ・・特別教室からの避難経路についても確認する。 ●避難時の注意 <ul style="list-style-type: none"> ・・声を出さない。前の人を押さない。室内、階段で走らない。外に出たら走って避難する。 ●避難場所での注意 <ul style="list-style-type: none"> ・・速やかに整列する。人員確認、報告を速やかに。静かに。 ●昼休みまでに、外靴の底を洗い教室で履き替える。 ●防寒着着用可 |
| 当日 13：25 | 緊急連絡：訓練・火災発生 | <ul style="list-style-type: none"> ●火災発生緊急連絡 「避難訓練、避難訓練、緊急連絡をします。放送を静かに聞きなさい。只今、調理室で火災が発生しました。現場を確認中です。避難の用意をして次の指示があるまで待ちなさい。」 <ul style="list-style-type: none"> ・・避難口付近の生徒は戸を開けさせ、窓側の生徒に窓を閉めさせる。学用品を机の中にしまわせる。 |
| 13：27 | 避難開始 | <ul style="list-style-type: none"> ●避難通報 「連絡します。延焼のおそれがあるので、先生の指示に従って、直ちに校庭国旗掲揚塔前に避難しなさい。」 <ul style="list-style-type: none"> ・・口・鼻を覆うものを準備させ、避難させる。 ・・廊下に2列に整列させ、上履きのまま、素早く、無言で避難。 ・・学級担任は、出席簿持参、残留者の有無を確認後最後に出る。 |
| 13：35 | 校庭避難完了 | <ul style="list-style-type: none"> ●人員確認報告 人員確認と報告内容 人員確認 学級委員長→学級担任→学年主任→教頭→校長 報告内容「〇年〇組 男〇名、女〇名 計〇名（欠席・早退の有無）」 <ul style="list-style-type: none"> ・・報告の終わった学級は腰を下ろす。 ・・学級担任は、異常（状）の有無を再確認する。 |
| 13：40 | 指導講評 | 「校長先生のお話」 |

《集合隊形》



※ 雨天時は体育館に避難。（集会隊形）